

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年5月22日（金）

2 確認箇所

2号機タービン建屋（図1）

3 確認項目

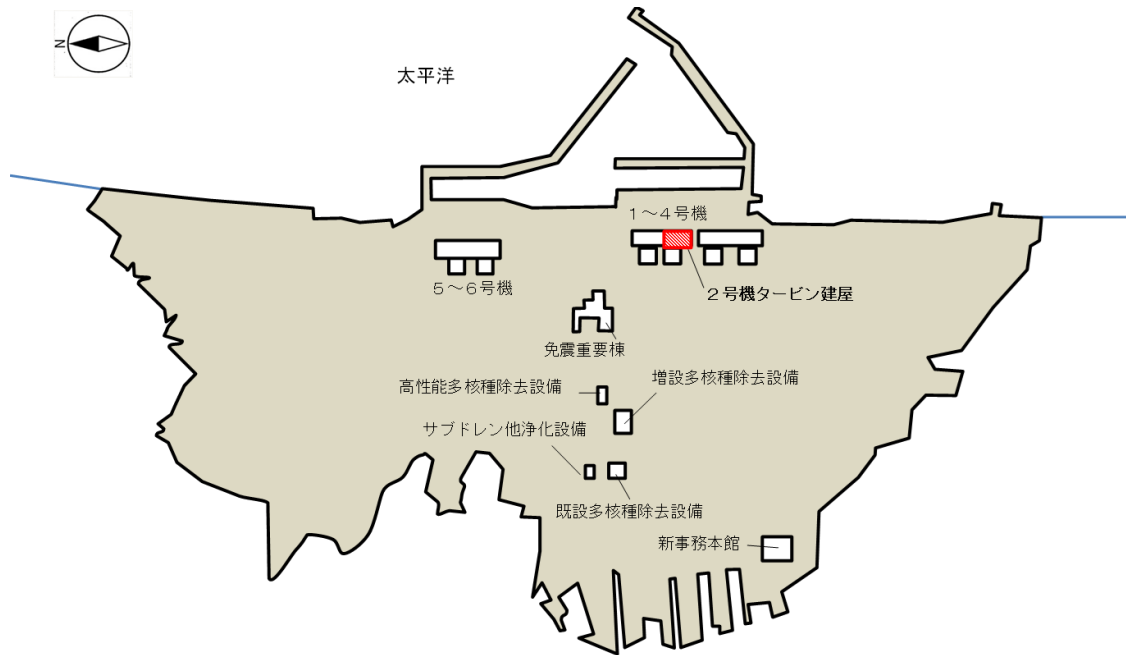
2号機タービン建屋内炉注水ポンプの状況

4 確認結果の概要

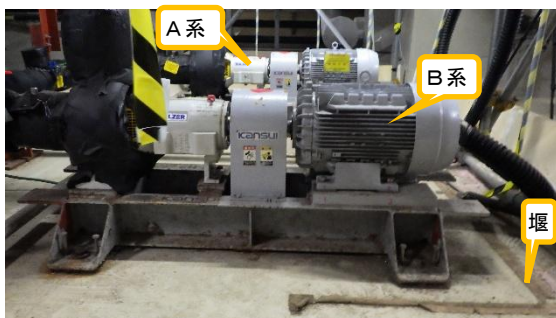
福島第一原子力発電所2号機では、原子炉において核燃料から生じる崩壊熱を除去するために原子炉注水設備が設置されている。原子炉注水設備は、常用3系統及び非常用2系統から構成されており、このうち、常用3系統のうち1つが処理水バッファタンクを水源としてタービン建屋内炉注水ポンプにより炉注水を行う系統である。

今回は、2号機タービン建屋に設置されている、タービン建屋内炉注水ポンプ及びその周辺状況について確認した。（前回確認：令和5年12月20日）

- ・タービン建屋内炉注水ポンプはA系及びB系から構成され、周辺は水の漏えい拡大防止のため堰に囲まれていた。（写真1）
- ・タービン建屋内炉注水ポンプ付近には火災対策として消火器が設置されており、消火器の使用期限は守られていた。（写真2）
- ・タービン建屋内炉注水ポンプ付近には流量計が設置されており、流量を遠隔で確認するためにカメラが設置されていた。
- ・確認した範囲では、ポンプ及び配管からの水漏れ等の異常は確認されなかった。



(図 1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1) 2号機タービン建屋内炉注
水ポンプ A 系及び B 系の状況



(写真 2) 2号機タービン建屋における
消火器の設置状況

5 プラント関連パラメータ等確認

確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。